

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)	
事業名	ユネスコ技術援助専門家の派遣			担当部局庁	国際統括官付		作成責任者
事業開始年度	昭和48年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	国際統括官付		国際戦略企画官 本村 宏明
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	ユネスコ活動に関する法律(第3条)			関係する 計画、通知等	-		
政策	13 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進			主要経費	その他の事項経費		
施策	13-2 国際協力の推進						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_13-2.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	ユネスコ事務局への行政官等の派遣を通じてユネスコに貢献することで、国際社会における日本のプレゼンスの向上を図るとともに、国際的に通用する若手人材の育成及び人的ネットワークの構築を図り、日本が優先的に推進するユネスコ活動の円滑かつ効果的な実施を促し、国益の増進に貢献する。						
現状・課題 (5行程度以内)	日本としてより政策的必要性の高い分野において、ユネスコ活動がより円滑かつ効果的に実施されるよう、本事業による派遣者の派遣先及び職務内容を精査している。その上で、必要な部署に行政官等を派遣することで日本のプレゼンス向上等に寄与している。						
事業概要 (5行程度以内)	「ユネスコ技術援助専門家派遣事業」として、行政官や研究者等の専門家をユネスコ事務局に派遣し、教育、科学、文化に関する職務に従事させる。						
事業概要URL	-						
実施方法	その他						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	20	53.1	70.8	89.8	89.8
		補正予算(B)	-	-	-	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	20	53.1	70.8	89.8	89.8	
	執行額(G)		20	53.1	70.8		
	執行率(%) =(G)/(F)		100%	100%	100%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		100%	100%	100%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)		国際交流・協力推進費		増減なし		
		(目)	ユネスコ事業等拠出金	90			
		(目)	その他	▲ 0			
	計(A)		89.8	89.8			

活動内容① (アクティビティ)		「ユネスコ技術援助専門家派遣事業」として、行政官や研究者等の専門家をユネスコ事務局に派遣し、教育、科学、文化に関する職務に従事させる。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		ユネスコ事務局への行政官や研究者等の専門家を派遣	ユネスコ事務局への派遣者数	活動実績	人	4	4	4	－	－	
				当初見込み	人	3	4	4	4	－	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	ユネスコ事務局への派遣者数の増加により、ユネスコにおける日本のプレゼンス向上及び各国際会議において日本の優先分野が取り上げられることが増えることにつながる。□									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 － 年度		
		教育・科学・文化分野における日本の世界でのプレゼンスを高めること	出席した各国際会議において、日本の優先分野が取り上げられた数(※目標値は前年度成果実績と同数で算出)	成果実績	件	－	41	30	－		
				目標値	件	－	－	41	－		
				達成度	%	－	－	73.2	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		ユネスコ総会・ユネスコ執行委員会ホームページ、日本ユネスコ国内委員会総会資料「我が国のユネスコ活動」									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		アクティビティである専門家の派遣が、最終目標である教育・科学・文化分野における日本の世界でのプレゼンス向上に直接結び付くため。□									

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)

文部科学省
70. 8百万円

ユネスコ技術専門家の派遣



【拠出金】

A. ユネスコ
(国際連合教育科学文化機関)
ユネスコ技術援助専門家派遣事業
70. 8百万円

行政官や研修者等の専門家をユネスコ事務局に派遣し、
教育、科学、文化に関する職務に従事させる。

